

大槌町教育委員会だより



育てよう魅力の花

学びがふるさとを育て、
ふるさとが学びを育てる「好循環」の実現へ
～大槌町教育委員会教育長あいさつ～



教育長 松橋 文明

令和4年4月1日付で大槌町教育委員会教育長を拝命いたしました松橋文明でございます。

これからの大槌町の教育を推進し、児童生徒、町民の学びに携わらせていただくこととなり、改めて身の引き締まる思いでございます。

教育長職を拝命いたしましたからには、これまでの大槌町の教育にご尽力いただきました多くの関係者の皆様の思いを引き継ぎ、全国に誇れる大槌の教育の実現に向け誠心誠意取り組んでまいり所存でございます。

学校教育においては、学校・家庭・地域・行政が連携・協働した取り組みを実践し、子供たちが「ふるさと」大槌に愛着と誇りを持つこと、さらには変化の激しい社会に対して主体的・協同的に対応し、自らの力で歩いていく力を身に着けることができるように、よりよい学校教育の実現を目指してまいります。

また、生涯学習においても若者から高齢者までの多様な世代が地域社会の力を最大限に活かしながら、家庭教育・社会教育など、町民の学びの場の充実を図ってまいります。

結びになりますが、大槌町の教育の基本方針である「学びがふるさとを育て、ふるさとが学びを育てるまちづくり」という好循環の実現を目指して教育行政を展開してまいりますので、町民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

大槌高校だより

大槌高校の学校生活や日々の様子を町民の皆さんにお伝えします！



大槌高校
ホームページでも
行事の様子を
発信しています！

祝 60名が大槌高校に入学しました！

4/9（土）に入学式が行われ、60名の生徒が大槌高校に入学しました。新入生たちは緊張した様子を見せつつも、各担任から個別で名前を呼ばれると、どの生徒も大きな声で返事をしていました。新入生代表宣誓を務めた菊池康介さんは「大槌高校の先輩方が、自主性を持ち、地域の方々や大槌町全体を巻き込んで活動している姿は、私たちの憧れであり目標でした。学業や部活動だけでなく、大槌高校にしかない、復興研究会、はま研究会、三陸みらい探究、校則検討委員会などの活動にも、一生懸命取り組んでいきたいです。」と抱負を述べました。今年度は「はま留学」の2期生として6名の留学生を迎えました。これからも引き続き、魅力ある学校づくりを目指して、地域の皆さんとともに取り組んでいきます。



対面式・部活動紹介



4/11（月）に対面式と部活動紹介が行われました。対面式では新入生1人ひとりが高校生活の目標を述べ、「部活動や勉強を頑張りたい」といった声が多く聞かれました。部活動紹介では、各部の2・3年生が多くの新入生に入部してもらおうと、それぞれ工夫を凝らした紹介を行いました。

【新入生の出身中学校内訳】

大槌学園：43名 吉里吉里学園：3名 釜石東中学校：4名 釜石中学校：3名 山田中学校：1名
熱海中学校（福島県郡山市）：1名 鷺宮中学校（埼玉県久喜市）：1名 内谷中学校（埼玉県さいたま市）：1名
東金町中学校（東京都葛飾区）：1名 綾北中学校（神奈川県綾瀬市）：1名 歌島中学校（大阪府大阪市）：1名

祝 84名の新1年生 入学おめでとうございます



新しく着任された先生方の紹介

4/8（金）に新任式が行われました。竿代愛也副校長をはじめ、9名の先生方をお迎えしましたので、お知らせいたします。



竿代 愛也 副校長
(盛岡第一高)

この4月より9名の職員が着任いたしました。大槌高校が地域のみなさまと築き上げてきた魅力ある学校づくりは県下にも響き渡っておりまして。そのような地で教鞭をとれることを転入者一同うれしく思っております。令和4年度は大槌の地に魅力を感じ、県外から入学した「はま留学生」が新たに6名加わりました。地域の入学生とともにお互いに切磋琢磨しながら成長できる学びの場を提供していきたいと考えております。今年度も地域に愛される学校を目指していきたく存じます。よろしくお願いいたします。

着任された先生方

作山 雄一事務長（生涯学習文化財課） 澤村 勇一先生（遠野高） 畠山 豪先生（盛岡第二高）
阿部 成浩先生（伊保内高） 村上 百合子先生（盛岡市立高） 菅原 準先生（大船渡高）
林 ちはる先生（宮古北高） 菅野 純大先生（新任／岩手大学）

